

地方国公立大学  
その魅力と  
可能性

国公立は  
学費が安くて  
聞くなあ!

地方で  
暮らすのは  
いくらかかるんだろう?

進学を機に  
親離れは  
いい機会かも!

勉強しながら  
本当にひとりで  
暮らせるのかしら…?

# 理工系志望のお子さんが

## 地方国公立大学に 進学する意義とは

成長分野の人材育成を目指して、国は理系人材の育成に取り組んでいます。しかし、科学技術はただ学ばばいいというものではありません。本当に求められているのは、学んで身につけたことを活かすことができるかどうか。そのためには、学びはもちろん、学生生活に紐づくすべての経験が重要になってきます。地方の国公立大学に進学することは、このどちらの点においても、多くの魅力と可能性があります。この冊子では、理工系志望の学生にとっての地方国公立大学の魅力について紹介していきます。

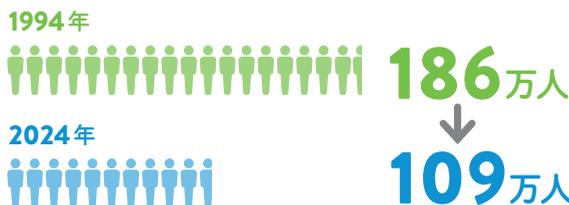
### 大学受験 基礎知識

保護者世代 / 1994年 VS 2024年 / 現代

## 様変わりした 大学進学を 取り巻く状況

大学受験はここ数年で急激に変化しています。大学入学共通テストの開始、「情報」科目の追加、総合型選抜の拡大など、保護者世代が受験生だった頃とは大きく様変わりしています。まずはその変化について、データを見ていきましょう。

### 01 18歳人口は こんなに減った



2024年度における日本の18歳人口は約109万人と、30年前の1994年と比べて半減に近い数字となっています。減少傾向は今後も続くと予想されており、2035年には初めて100万人を下回り、約96万人となることが予測されています。

出典：文部科学省 学校基本調査

### 04 大学の年間授業料 こんなに増えた



年間授業料は、国公立大学で約10万円の増額、私立大学では文理いづれも約30万円の増額となっています。別途施設設備費などが発生することがあるほか、初年度は入学金や入学検定料などもかかるため、さらにまとまった額の準備が必要になっています。

出典：文部科学省 学校基本調査、総務省統計局 小売物価統計調査

### 05 支える親のお財布は 苦しい状況



長期のデフレを乗り越え、額面だけでみると日本の平均給与所得は30年前の水準である約460万円にまで戻りました。その一方で、私たちが実感しているとおり物価の上昇も激しく、実質賃金は相対的に減少しています。

出典：明治安田 ライフフィールドマガジン

<https://www.meijiyasuda.co.jp/dtf/1fm/money/articles36.html>

お金について  
▶ P2

生活について  
▶ P3

学びについて  
▶ P4

就職について  
▶ P5

出願について  
▶ P6

02

大学進学率は  
大幅増

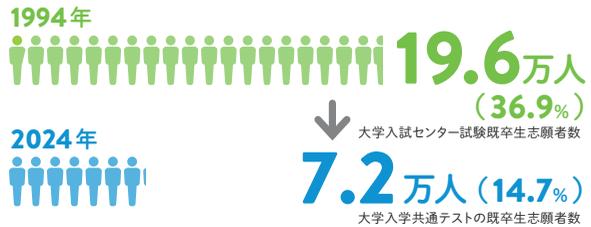


18歳人口が減少している一方で大学進学率は年々増加しており、2009年に50%を超えてからも増加を続け、いまでは6割超え目前です。また男女別で見ると2024年の大学進学率は男子で61.9%、女子では56.2%とまだ開きはあるものの、その差は縮まりつつあります。

出典：文部科学省 学校基本調査

03

浪人する子ども  
こんなに減った

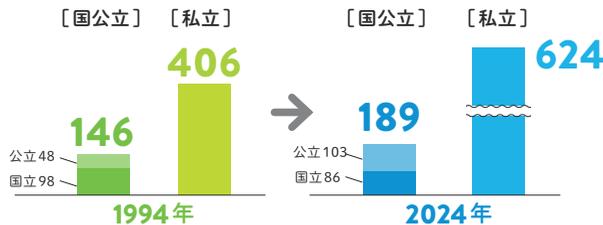


既卒の受験生は30年間で3分の1近くまで減少していて、その割合も現在は全受験生の15%ほど。現役志向が高まっています。要因としては、大学数の増加による入試倍率の低下、総合型選抜など年内入試の拡大、また地元就職率の高さなどによる地元志向の高まりも理由です。

出典：大学入試センター 令和6年度大学入学共通テストの志願者数について 他

06

大学数は  
公立・私立ともに増加



この30年で短大の4大化が進んだほか、医療・福祉・看護といった専門分野の大学が多く新設されました。また同時に地方における私立大学の公立化が進んでおり、公立大学の数は2倍以上に増加。国立大学については近年も一部統合が進み、数としては減少しています。

出典：文部科学省 学校基本調査

07

奨学金利用率は  
倍増



近年は奨学金を利用するのが一般的で、利用率は55%と全体の約半数を超えています。日本学生支援機構によるもの以外にも、大学独自の奨学金や特待生制度、授業料の免除や減免、資格取得にかかる費用の補助など、さまざまな制度の拡充が進んでいます。

出典：日本学生支援機構 令和4年度学生生活調査



# お金について

特にお子さんが理工系学部に進学する場合、国公立と私立では必要な学費が大きく異なります。思わぬ出費とならないよう、事前に準備が必要です。

## 理工系のトータル学費は国公立と私立では大きな差

国公立は令和3年度の初年度納付金+授業料4年分を算出。私立大学は初年度納付金+授業料4年分+施設設備費4年分の金額です。

【4年間(学部)の学費】



【6年間(学部+大学院2年間)の学費】



学部4年間の学費は、国公立が約250万円、一方の私立はその倍以上の約525万円と大きな差があります。さらに大学院進学を含む6年間で比較すると、その差は400万円近くまで広がります。私立大学の場合、このほかに実験実習費なども必要となる場合もあります。

※1 公立大学の平均値。なお、初年度納付金は地域外からの入学者の場合で計算(「国公立大学の授業料等の推移」文部科学省)

※2 私立大学理工系の平均値(「令和5年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金等平均額」文部科学省)

※3 ※1に公立大学院の平均値を加えて算出。なお初年度納付金は地域外からの入学者の場合で計算(「2021年度学生納付金調査結果」文部科学省)

※4 ※2に私立大学院理工系の平均値(「令和3年度私立大学大学院入学者に係る初年度学生納付金平均額」文部科学省)を加えて算出

### 理工系は大学院への進学率が高い!

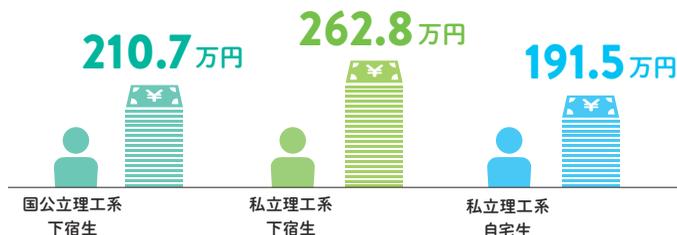


理工系学生の  
約4割が  
大学院に進学!

出典: 文部科学省 学校基本調査

科学技術の急速な進展に伴い、高い専門性を要求される理工系では、学生の約4割が学部卒業後に大学院へ進学し、より高度な専門知識を身につけています。理工系学部へ進学する場合、修士課程(博士前期課程)も含む6年を学びの期間と想定して検討することも重要です。

## 国公立なら下宿しても入学までの費用は私立自宅生とそう変わらない?



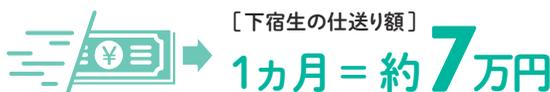
全国大学生生活協同組合連合会による2024年の「保護者に関く新入生調査報告書」によれば、国公立に通う下宿生で受験から入学までに平均して200万円強がかかります。私立でも自宅生であれば200万円を切る計算ですが、上記に示した4年間の学費の差を考慮すると、国公立に大きなメリットがあると言えるでしょう。

出典: 全国大学生生活協同組合連合会 保護者に関く新入生調査報告書

## 大学生への親からの仕送りは年間約85万円

2023年度実施の「学生の消費生活に関する実態調査」によると、下宿生への仕送り額の全国平均は1か月につき7万120円となっています。なお1都3県では8万5690円にのぼり、年間でみると全国平均とは約18万円の差があります。

出典: 全国大学生生活協同組合連合会 保護者に関く新入生調査報告書



SUWARIKA

スワリカ  
Column

1

### 授業料減免制度

公立諏訪東京理科大学は  
国の制度と独自の減免制度が  
併用可能で、  
学生の「学びたい!」をサポート

経済的な事由から就学困難な学生を支える「高等教育の修学支援新制度」に採用された学生は、奨学金の給付(返還不要)に加え、入学金・授業料の減免対象となります。本学ではこの新制度による支援内容の上乗せと、家計対象を広げた本学独自の減免制度で、より手厚い支援を行っています。およそ13%<sup>※</sup>の学生が、授業料減免制度を利用して本学で学んでいます。

※2024年度実績

多子世帯への授業料等支援も拡充されました

2025年度から拡充された国の「こども未来戦略」による多子世帯(扶養することも3人以上いる世帯)支援についても、対象校となっているため、採用された場合には、学費が全額免除されます。





# 生活について

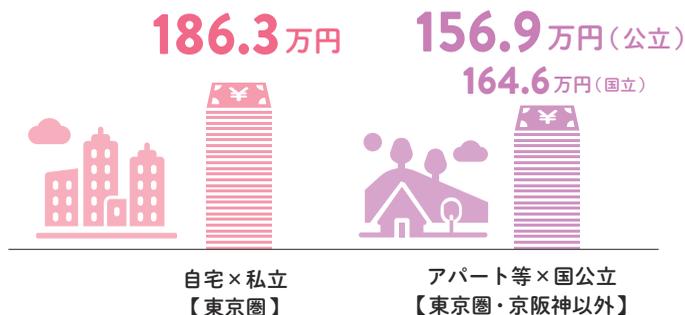
進学は自立のためのいい機会でもあります。ここでは自宅生と下宿生の違いと、地方大学に進むことで得られるメリットについて考えてみます。

## 学生生活費は自宅×私立【東京圏】 アパート等×公立【東京圏・京阪神以外】で年間約30万円の差

日本学生支援機構の「令和4年度学生生活調査結果」によると、東京圏の自宅から私立大学に通う場合の年間生活費（授業料等含む）は約186万円です。一方、東京圏・京阪神を除いた公立大学に通い、一人暮らしをする場合は約157万円で、その差は約30万円となります。

これは平均値であり、私立と国公立で学費の差が大きい理工系ではさらに差が広がることが考えられます。このように、国公立大学であれば一人暮らしでも自宅生より学生生活費を安く抑えられる場合があります。

出典：日本学生支援機構令和4年度学生生活調査結果より算出



## 地方国公立大学で一人暮らしをするメリット

### メリット ① 通学コスト、生活コストが低い

都市部では、必ずしも大学の近くに物件があるとは限りません。特に東京では下宿先から電車で通学することも珍しくなく、地方と比べて割高な家賃に通学定期代もかさみます。地方大学では大学周辺にアパートやマンションが立ち並び、通学のための手段は徒歩や自転車が中心です。家賃を含めた生活費なども安く抑えられるのが特徴です。



### メリット ③ 地域の人と接点が多い

地方では都市部よりも人のつながりが強いといえます。日常生活面でももちろん、地方の国公立大学は歴史が長いことも多く、その分地元の人と交流する機会も豊富に用意されています。学びの場でも地域に関わる機会が多いので、困ったときに力になってくれるかもしれません。公立諏訪東京理科大学では地元の方が大学内で野菜の販売を行うなど、温かいサポートも魅力のひとつです。



### メリット ② 全国からいろんな人が集まる

昔に比べて、東京では地方出身の学生が減少しています。1都3県では約7割の大学生が首都圏の高校出身者で占められており、学生の同質化が進んでいるとも言われています。一方、地方国公立大学では、地元を含めさまざまな地域から学生が集まります。例えば公立諏訪東京理科大学では、入学者の約4分の3が県外出身者です。



### メリット ④ 社会人として必要な力が鍛えられる

住み慣れた地元から離れて新生活を始めると、これまでとは異なる価値観の中で暮らすこととなります。学生のうちに多様な考え方に触れておくことは、その後の人生において重要な意味を持ちます。加えて家事やお金、スケジュール管理など、生活の面でも自己管理能力が求められます。これも社会に出る前の日常生活で身につけておきたい力です。



SUWARIKA

スワリカ  
Column

2

## 避暑に 観光に大活躍？

お子さんの住まい  
期間限定の  
「別荘」的活用もアリ

公立諏訪東京理科大学の所在地である長野県茅野市は、八ヶ岳や蓼科湖、白樺湖などの美しい自然景観が魅力のリゾート地。四季折々の風景を楽しむハイキングや温泉、スキーなどのアクティビティも豊富です。特に夏は湿気が少なく比較的過ごしやすいため、多くの人が訪れる場所です。そんな立地から、夏にはお子さんの生活状況の確認と避暑を兼ねて学生の住まいを訪れる親御さんも少なくないとか。避暑地に期間限定の別荘を借りている感覚なのかもしれません。



白樺湖と蓼科山



ニッコウキスゲが美しい夏の車山高原



# 学びについて

たとえ学部名や学科名が同じであっても、進学する大学によって学べることは大きく変わります。ここでは、地域で学ぶ理工系地方国公立大学の魅力について紹介します。

## 理工系地方国公立大学の「地域」を生かしたオリジナリティに注目!

地域との関わりが深い地方国公立大学では、地元の人々と密接に協働するカリキュラムも数多く存在します。特に理工系の学部では地域がいま直面している技術的な課題に挑戦するものが多く、問題意識が育ち、生きた学びを得ることができます。

### 特徴 ① 地域課題の解決をめざす学び

高齢化やインフラの老朽化、デジタル化の遅れなど、地域社会が対応を迫られている課題は、将来の日本全体が抱える問題を先取りしているといえます。産学官の連携・協力のもと、ロボット技術の導入や災害対策システムの構築といった取り組みが行われています。



### 特徴 ② 地域の特性を生かした学び

地方国公立大学は、観光や農林水産業などの地場産業とコラボした学びを積極的に取り入れているのも特徴です。IT技術の導入で作物の収量増を目指したり、観光客の動線をデータ化して新しい企画を立案するなど、大学での学びを活かす機会も多いです。



### 下宿生の多い地方国公立大学は 研究や学びに熱中できる!?



地方国公立大学には、多くの県外出身者が集まります。大学周辺に下宿する学生が多いので、終電を気にせず、夜遅くまで仲間と好きなことに没頭することができます。学生時代に仲間と仲間と研究に熱中した経験は、人生の大きな財産となるはずです。

SUWARIKA

## スワリカ Column 3

### 公立諏訪東京理科大学の 地域と連携した教育



## モノづくりのまち・諏訪を舞台に ユニークな地域連携を展開

公立諏訪東京理科大学では、地域性を活かしたユニークで実践的な地域連携プログラムを展開しています。早期から「モノづくり」の現場を体験できるだけでなく、専門の学びの動機づけや、「経営的視点」の醸成にも効果を発揮しています。

### 地域連携課題演習 (2年次後期/必修科目)



地域企業や自治体の抱える課題に対し、工学的手法を利用した解決策を考える課題解決型の授業です。チームで多様な観点から調査や分析を行って課題を検討、授業最終日には課題当事者を招いてプレゼンテーションを行います。

### DX推進プロジェクト (課外活動)



DX推進を課題とする地域の中小企業と共に行う1年単位のプロジェクト。協力企業の担当者から自社の事業や技術の特徴、現状課題の聞き取りや工場見学を実施。自ら解決策を検討して、自動装置やITシステムの試作など具体的な方策を提案します。

### GROWTH CHALLENGE (課外活動)



本学とセイコーエプソン株式会社をはじめとする地元企業が共創で実施するプロジェクト。学生と社会人が一緒に企業や自治体の課題解決に取り組むもので、学生と社会の結びつきの新たなビジネスモデルの創出などが期待されています。

### POINT!

### 公立諏訪東京理科大学の 地域連携が 充実している理由

#### ① 「モノづくりのDNA」が 根付く諏訪

信州・諏訪地域は古くは製糸業、戦後の精密機器、近年のナノテクなど、世界にもその名を知られたオリジナリティ豊かな産業の集積地。モノづくりのDNAが根付く地で、学生は実践的で「使える」学びを体験できます。

#### ② 先端研究と地域をつなげる 地域連携研究開発機構

地域が抱える課題の解決や、最先端の技術開発を目指す組織として2018年に発足。「デジタル医工連携」「防災・減災DX」「宇宙エコロジー」「AI・データサイエンス」など、6研究部門からなり、本学の研究・教育活動を支えます。



# 就職について

2023年度の大学学部生の就職率は98.1%で過去最高。「就職氷河期」とされた親世代とはまるで違ういま、就職を考える際に大切なことはいったい何でしょうか？

## 変化の激しいVUCAの時代に、不況でも強い「国公立」と「理工系」

理工系人材を筆頭に、いまはいわゆる「売り手市場」です。しかし、就職はゴールではありません。変化の激しい「VUCAの時代」を生き抜くためには、その先を見据えてスキルを磨き続ける必要があります。なお、リーマンショック直後の不況時には、国公立理工系の卒業生がもっとも安定した就職率を保ちました。文系や私立理工系と比べると、先の見えない時代の就職にも強いと言えるでしょう。

出典：文部科学省 令和5年度大学等卒業者の就職状況調査

## 2030年までに既存スキルの5分の2は古いものになる!?

国際労働機関のデータと企業調査の結果を組み合わせた分析によれば、技術進歩や世界経済の構造変化などにより、雇用の約20%に入れ替わりが発生するとされています。一方で将来的には下表のスキルが求められると予測されています。未来にわたって活躍できる素地を、学生時代に培うことが重要です。

今後必要なスキルは？

2025年現在に必要なコアスキル

- 第1位 分析思考
- 第2位 レジリエンス、フレキシビリティ、アジリティ
- 第3位 リーダーシップ、社会的影響力

2030年に向けて重要度が増す成長スキル

- 第1位 AI、ビッグデータ
- 第2位 ネットワーク、サイバーセキュリティ
- 第3位 テクノロジーに対するリテラシー

出典：第一生命経済研究所 あなたの仕事、5年後も大丈夫？ AI時代を生き抜くスキルとは  
～WEF「Future of Jobs Report 2025」から考えるAI時代のスキルアップ戦略～

## On-Lineで変わる就職活動



コロナ禍をきっかけに、就職活動もリモートで行われる事例が増えました。物理的な距離の概念が変わり、地方で学ぶ学生たちも就職活動が行いやすくなっています。

SUWARIKA

スワリカ  
Column

4

## 公立諏訪東京理科大学の就職実績

一力をつけて社会へはばたく卒業生一

2024年度本学卒業生の就職率は99.1%で、情報通信業や製造業を中心に、大手企業から地域を支える企業まで幅広い就職を実現しています。これはソフトウェア技術とハードウェア技術の融合をベースに情報技術を取り入れた学びや、地域を舞台に展開する実践的な工学教育が評価された結果と言えます。

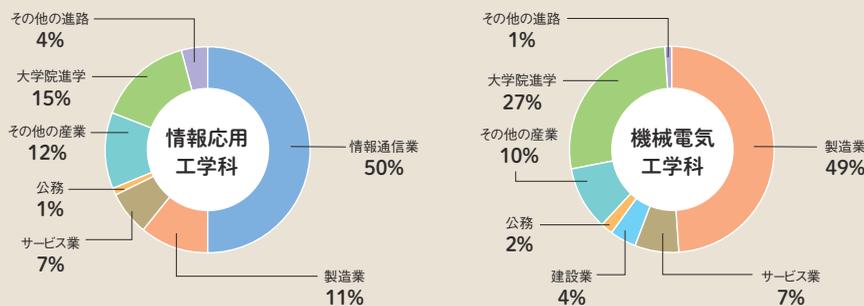
### 2024年度就職状況

就職希望者 226人

就職者 224人

就職率 99.1%

### 学科別進路状況(2024年度)



### 求人状況(2024年度)

●本学への求人数…39,870件(就職希望者1名あたり170件以上) ●学内合同企業研究セミナー出展企業数…291社

### 主な就職先企業(2021-2024年度)

●情報通信業 / アイ・エス・ピー、インターネットイニシアティブ、NECソリューションイベータ、NEC ネットエスアイ、エヌ・ティ・ティエムイー、NTTドコモ、JFEシステムズ、静銀ITソリューション、ディー・エヌ・エー、東京海上日動システムズ、TOKAIコミュニケーションズ、ドコモ・テクノロジー、トヨタシステムズ、豊田通商システムズ、トヨタマップマスター、日本コムシス、日本オラクル、日立ソリューションズ・クリエイト、BIPROGY、富士ソフト、三井情報、U-NEXT HOLDINGS、リクルート 他

●製造業 / アイシン、アルプスアルパイン、NECプラットフォームズ、エムケー精工、オーディオテクニカ、キッツ、小糸製作所、山洋電気、ジェイテクト、芝浦機械、シャープ、ジャスコ、新光電気工業、スズキ、SUBARU、住友理工、セイコーエプソン、積水化学工業、セブラ、太陽誘電、竹内製作所、

TDK、ディスコ、デンソー、東京エレクトロン、トヨタ紡織、ニコン、日亜化学工業、日本発条、ネスレ日本、ヒロセ電機、フタバ産業、本田技研工業、三菱自動車工業、ミネベアミツミ、ミマキエンジニアリング、明電舎、矢崎総業、ヤマハ発動機、YKK 他

●金融業・保険業 / イオンフィナンシャルサービス、八十二銀行、PayPayカード、楽天証券 他

●建設業 / 大林組、関電工、大気社、日本電設工業、リンナイ、YKK AP 他

●公務 / 団体 / 国土交通省、静岡県、長野県、名古屋市、浜松市、山梨県、横浜市 他

●その他 / アクセンチュア、電源開発(J-POWER)、電通デジタル、東海旅客鉄道、東京電力ホールディングス、中日本高速道路、ニトリ、日立ハイテック、メイテック 他



# 出願について

ネットの普及や選抜方式増で出願方法も様変わりしています。お金がかかることでもあるので、お子さんの主体性を大事にしつつ親子で相談し、早めに準備することが大切です。

## [一般選抜] 出願手続きで必要なこと

### その① 受験計画の相談・共有

共通テスト利用方式や複数学部受験による割引、年内入試の拡大など、現在の受験は複雑化しています。受験の主体はお子さんですが、お子さんの希望どおりのスケジュールが立てられるか、どんな事前準備が必要かを一緒に確認すると安心です。



### その② ネット出願

現在多くの大学でネット出願が導入されています。出願入力時にはお子さんを傍で見守って、入力内容をお子さんとダブルで確認すると入力ミスなどが防げます。なお出願には調査書等の書類提出も求められますので、早めの準備をおすすめします。



### その③ 試験会場の確認

大学により試験会場が複数あることも多いので、よく確認しておきましょう。また、土地勘のない場所へ行くため、渋滞なども考慮して、時間に余裕を持つことも大事です。宿泊が必要な会場は、宿の確保も早めに済ませておきましょう。



### 年内入試も増加傾向

国公立大学の選抜は学力試験を主とする一般選抜が主流ですが、受験生の能力を多面的に評価する学校推薦型選抜や総合型選抜などのいわゆる「年内入試」の定員を増やす大学も増えています<sup>\*</sup>。国公立を志望するのであれば、こうした年内入試もチャンスとして意識しつつ、一般選抜の準備も進められるといいでしょう。

\*全大学の定員の51.0%が学校推薦型選抜・総合型選抜を利用して入学。国公立大学では21.6%。〔令和6年度国公立大学入学者選抜実施状況の概要〕文部科学省

## [一般選抜で国公立大学に合格] 入学までに必要なこと

3月初旬～ ..... 3月中～下旬 ..... 3月下旬 ..... 4月

### 入学手続 (入学金納付)

国公立大学の場合、前期日程の合格発表後の3月初旬から手続が始まります。私立大学は、入学手続が2月中締切の大学も多いため、併願大学選びは入試日程や合格発表日と合わせて、入学金納付期限も調べておきましょう。大学によっては国公立大の結果発表後に入学手続きできる場合もあり、かなりの節約になります。

### 入居先探し

国公立大学の場合、合格発表から入学式までの時間が1カ月に満たないケースもありますので、入居先探しは合格前からチェックしておくことがおすすめです。大学で入居先の案内を行なっている場合もあるので、有効に活用しましょう。

### 引越と入学準備

大学生協の調査によれば、国公立理工系下宿生の新生活準備にかかる費用は、全国平均で81万3500円<sup>\*</sup>(部屋探しの費用や生活用品の購入費、パソコンや教科書などの購入費)。こちらに必要なものは事前リサーチをしておく慌てずに済みそうです。

\*2024年度保護者に関く新入生調査報告書(全国大学生生活協同組合連合会)

### 入学



### さいごに

大切な  
お子さんが  
社会へ  
踏み出すために

### —理工系地方国公立大学には、お子さんの未来を広げる力があります—

紹介してきたように、理工系の地方国公立大学には、都市圏の大学とは違った魅力があります。各地域の特色を反映した学びは、科学技術の活用シーンとダイレクトにつながる実践的なプログラムが多く、それを通して学生は知識や技術はもちろん、創造性や学ぶ姿勢、周囲と協働する力を培うことができます。

また、親元を離れて一人暮らしをする経験は、時間や金銭管理などの習慣や社会生活のルールなど、社会人に必要な意識や姿勢を育ててくれます。これから社会で活躍する若者にとって、こうした力はとても重要なもの。日々新しい知識や技術が生まれる理工系分野において、学生時代に体得した力とそれを培った経験は、生涯にわたってお子さんを支える羅針盤となってくれるはず。